

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信



群馬県のマスコット
「くんまちゃん」
許諾第28-181111号



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 9

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA担当者の人材育成支援
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進

米麦特産課

- こんにゃく生玉取扱推進
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- きのご種菌及び資材推進
- 群馬県産トマトジュース推進
推進目標 10,500ケース
(平成29年9月1日～10月31日)

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味なら販売 (周年)
- 共計にがうり販売 (9月末日迄)
- 共計オクラ販売 (9月末日迄)
- 共計みょうが販売 (9月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)
- 県統一規格共計露地なす販売 (11月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)

販売促進課

- 夏秋野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- ネポン暖房機第2期推進
(第2期・7～9月)
- 秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
(段ボール・バック・フィルム・果樹用資材等)

- 温床資材予約推進
(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ等)
- 秋冬用野菜種子推進
(ほうれん草・ねぎ・きゅうり他)

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
☆花木流通センター
9月2日(土)～3日(日) 園芸準備フェア
9月15日(金)～18日(月・祝) 秋の大園芸フェア
9月22日(金)～24日(日)
秋の彼岸フェア&決算セール
- ☆愛菜館
9月8日(金)・18日(月・祝)・28日(木)
8の日お米フェア
9月6日・13日・20日・27日(水)
毎週水曜日 精肉全品2割引き
9月22日(金)～24日(日) 秋のお彼岸フェア

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 秋期オイルキャンペーン (9月～11月)

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 大型給湯器特別推進 (7月～9月)



第11回全国和牛能力共進会群馬県最終予選会

■群馬県代表和牛決定！

7月19日(水)、渋川家畜市場において第11回全国和牛能力共進会群馬県最終予選会が開催されました。全国和牛能力共進会は、和牛の能力と斉一性の向上を目指して、5年に1度開催される全国規模の共進会です。会場では、全国和牛登録協会や群馬県、本会酪農畜産課職員が審査委員を務め、厳重な審査の結果、6頭の和牛が選出されました。代表和牛は今回の審査講評を受けて、9月に開催される第11回全国和牛能力共進会までの間、和牛の能力と斉一性の向上に努め、全国大会に臨みます。



平成29年度 葬儀事前相談実務研修会

■実践研修でスキルアップ

7月25日(火)、葬祭総合課はJAアシストホール藤岡において「平成29年度 葬儀事前相談実務研修会」を開催し、20名の葬儀担当者が参加しました。研修では、(株)マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に迎え、葬儀事前相談の概要とメリット・デメリットについての講義に続き、印象を良くする身だしなみや言葉遣いを学びました。葬儀事前相談を想定したロールプレイングも行われ、参加者は熱心に取り組んでいました。



群馬県麦民間流通地方連絡協議会

■実需者ニーズに対応した 麦生産を協議

7月25日(火)、「群馬県麦民間流通地方連絡協議会」が開催され、県内JA担当者・県内外の実需者・行政関係者等約50名が参加しました。当日は、平成29年産の作柄や品質、改善点等について情報が共有されたほか、平成30年産麦のアローワンス(契約数量に対する受渡し許容範囲)の設定等について実需者側と生産者側で活発な意見交換が行われました。主力品種で購入希望数量が販売予定数量を上回る「逆ミスマッチ」状態となったものの、実需者からは依然として安定生産・安定供給に対する強い要望が寄せられました。



JAファーマーズ太田藪塚オープン！

■太田藪塚地区から 安全でおいしい農畜産物を発信

7月28日(金)、(株)エコーブ関東は太田市大原町に「JAファーマーズ太田藪塚」を開店し、当日行われたオープニングセレモニーには、施主代行を務めた当県本部関係者も出席しました。同店は6月21日にオープンした朝倉町と同様に、地元産・県産にこだわった商品を取りそろえ、対面式の調理・試食販売コーナー「ファーマーズキッチン」を設置した最新型の店舗となります。根岸店長は挨拶で「当店を地元や県下の地産地消の拠点として、また地域の暮らしの拠点として、末永くご愛顧いただけますよう日々精進してまいります」と意気込みを語りました。



孀恋高原キャベツ 最盛期に向け各地でPR!



夏秋キャベツの生産量全国一位を誇るJA孀恋村では、8月2日の「孀恋高原キャベツの日」に伴った消費宣伝活動を展開。8～9月の最盛期に向けて、当県本部と共に各地でPR活動を行いました。

○7月18日(火)、JA孀恋村の松本組合長をはじめとする関係者が大澤県知事を表敬訪問しました。松本組合長は県知事へ朝採りの新鮮な「孀恋高原キャベツ」を贈呈し、作柄について「今年のキャベツの出来は非常に良く、味もとてもおいしい。安全安心を最優先に安定供給していきたい」と報告。その後、価格や鹿の農作物被害などについて意見交換が行われました。

○7月27日(木)・28日(金)
JA孀恋村女性部キャベツ高原野菜フェア
都内近郊の量販店7店舗で試食宣伝会を実施。

○7月30日(日)ぐんまちゃん家でキャベツ即売会
キャベツと若芽のからし酢味噌和えの試食を提供。
約200玉のキャベツ即売会を実施。



7月18日(火)

▲ 県知事へキャベツ贈呈後、意見交換



7月27日(木)・28日(金)

▲ 都内近郊の量販店でPR



7月30日(日)

▲ ぐんまちゃん家で試食・即売会



群馬の夏野菜が東京「ミノーレ」に大集結!

7月21日(金)、当県本部は大手町JAビルの農業・農村ギャラリー「ミノーレ」において「グッドぐんま農畜産物フェア」を開催しました。イベントでは、旬のキャベツやトマト、枝豆などの夏野菜や上州牛を始めとするお肉、トマトジュースやこんにやくなどの加工品を販売し、来場者に魅力をアピールしまし



▲ 来場者に産地をPR

▲ 会場を盛り上げてくれたぐんまちゃん



▲ 群馬の新鮮夏野菜が並ぶ売り場

た。プラムやブルーベリーは試食提供を行い、来場者からは「甘くておいしい」「さっぱりとした甘さ」などの声があがり好評で1時間で完売しました。また、「上州和牛ステーキ弁当」と「上州麦豚焼肉弁当」もそれぞれ限定30食と20食で販売し、買い求める人で長蛇の列ができる人気ぶりでした。用意した約30品目の食材はほぼ完売し、群馬県産農畜産物のPRに手ごたえを感じた1日となりました。



花木流通センター「お盆フェア」



花木流通センターでは、8月11日(金)から8月13日(日)までの3日間、お盆用品はもちろん、帰省おみやげ好適品や旬の野菜を取り揃え、「お盆フェア」が開催されました。期間中は親子で作るエコ工作やストラックアウトなど様々なイベントも開催され、夏休みを楽しむ多くの家族連れで賑わいました。

8月11日(金)～8月13日(日)



▶ **ヨーヨー釣り**



▶ **ストラックアウト**

親子で作るエコ工作

8月11日(金)



▶ **ペットボトルを使ってランプを作ろう！**

8月12日(土)



▶ **野菜スタンプでうちわに絵をかこう！**

平成29年度 TAC育成研修会【園芸資材】

7月20日(木)、JA群馬担い手サポートセンターは、全国本部生産資材研究室と井上ビニールから講師を招き、パイプハウス張替研修会を開催しました。研修会にはJAのTAC担当者や園芸資材担当者他約30名が参加しました。前橋市内の圃場でパイプハウスのフィルムを剥がす作業から始め、フィルムの裾



▲ **フィルム張替作業(側面)**



▲ **フィルム張替作業(妻面)**

部を埋める溝を掘り、裾用フィルムから張っていきました。今回の研修は、平成26年2月の大雪被害から3年が経過し、当時立て替えたハウスのフィルムが劣化してきているため、張替作業の支援ができるように実施しました。当日は、熱中症の注意喚起をし、水分補給をしながら、真剣な表情で取り組んでいました。

平成29年度 米麦保管管理研修会

8月9日(水)、JA群馬担い手サポートセンターは、(公財)農業倉庫基金と(株)国際衛生から講師を招き、米麦保管管理研修会を開催し、JAのTAC担当者並びに米麦担当者他約30名が参加しました。研修会では、当県本部米麦特産課職員より米麦流通の現状についての講義に続き、農業倉庫における米麦の保管・品質管理や事故防止対策、貯穀害虫・ネズミ

の生態と防除について、講師の方々より講義が行われました。座学終了後は、実際にJA佐波伊勢崎管内の農業倉庫でフミトキシくん蒸実演を実施。薬剤使用の際は、薬剤の特性と使用方法を十分理解したうえで使用するよう注意が促されました。



▲ 米麦流通の現状の講義



▲ 国際衛生によるフミトキシくん蒸実技



園芸作物生産実証農場 抑制キュウリ苗定植

8月16日(水)、園芸作物生産実証農場で抑制キュウリ苗の定植が行われました。当日は、JA群馬担い手サポートセンターや関連会社などから約20名が参加しました。用意した品種は、褐斑病に強く、生育後半まで草勢維持が容易で多収性の「グラッチェ2号」と「兼備2号」の2品種。20aの硬質フィルム

温室にそれぞれ約1000本ずつ、合計約2000本を定植しました。現在農場では、複合環境制御システムにより、光合成促進や温湿度管理などの個別技術を組み合わせた栽培を行っており、9月上旬からの収穫を予定しています。



▲ 抑制キュウリの苗



▲ 抑制キュウリ苗定植の様子

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
新発見! 「トロまる」・わさび/JA碓氷安中	9月18日(月)	PM 9:00~9:30
	※ 9月24日(日)	AM 8:00~8:30
収穫の秋! 梨・ぶどう狩りに出発/JA群馬中央会	9月25日(月)	PM 9:00~9:30
	※ 10月1日(日)	AM 8:00~8:30



辻 はるなアナ

農業チャレンジャー

先進農業機械を活用し省力化に取り組みたい

JAにっためどり管内 梅澤 桂さん

ご両親から生産基盤を引継いで

今回の農業チャレンジャーは、JAにっためどり管内で米と麦を生産する梅澤さんです。高校を卒業後、近隣の会社に就職したのち、35歳で就農しました。就農前から家業である農業をずっと身近に感じ、休日にはトラクターをかけ農作業を手伝い、いずれ農業を継ぐ気持ちでいたので、迷いはなかったそうです。ご両親の生産基盤を引継ぎ、本格的に米麦の生産を始めて6年目になります。「米は6月下旬から田植えを始め、10月後半に稲刈りをします。麦は11月中旬から種を撒き始め、5・6月に刈り取ります。どちらも植える前から土作りし、収穫までの間、水の管理や除草などの管理作業を行います」と話してくれました。

遊休地を有効活用して地域に貢献

梅澤さんは、作業効率を考え「いかに早くきれいにトラクターをかけるか、それは、実際にトラクターに乗って作業し、慣れていくしかないですね」と教えてくれました。20歳代の頃からトラクターに乗り、約20年の経験のうえ、畑や田んぼによってトラクターを使い分け、その腕は確かで、地域の人からトラクターをかけてほしいとの依頼もあるそうです。また、梅澤さんは所有する田畑の他に近隣の遊休地を活用し、米

麦の生産を行っていて、地域の田畑を所有する高齢者は助かっています。梅澤さんはお借りしていた田畑を返却する際には、所有者に迷惑が掛からないように、できるだけ次の借り手を探して紹介するという義理堅い一面もありました。

先進農業機械で省力化

梅澤さんに今後の展望をお聞きしたところ、「農業機械の近代化に興味を持っています。すでに北海道で普及している『農作業用カーナビ』とも言われるGPSを利用したトラクターや田植え機は、正確な位置をリアルタイムにモニターに表示し、農作業を行う際、作業に応じて適切な進行経路を誘導し、効率作業をサポートしてくれます。進行方向や作業跡を確認できるので、確実な作業により、重複などの無駄な作業も大幅にカットでき、作業履歴データの管理も行えるので、作業計画が立てやすくなります。それを使うことによって畑ごとの収穫量も食味も分かります。いずれは、最新農業機械を取り入れて、機械化を進めていけば、どんどん規模を拡大していけると考えています」と話してくれました。

地域に貢献し、先を見据え意欲的に取り組む姿に、今後さらなる活躍が期待されます。



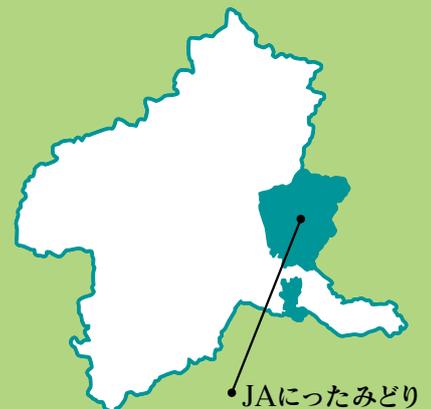
Profile

梅澤 桂(うめざわ・かつら)さん

1976年生まれ 41歳

JAにっためどり青年部所属

栽培面積……………米麦：30ha





※参考画像です

3

2

4

- 1 トラクターに乗る梅澤さん
- 2 7月に田植えをした田んぼの前で
- 3 田植え後、順調に生育している稲
- 4 参考：アグリマシソンフェアでのメーカーによるGPS機能付田植え機デモンストラーションの様子



「肥料や資材の安定供給をしていきたい！」

Profile

篠原 博 (36歳)
しのはら・ひろし

趣味
.....天体観測

好きな星
.....しし座流星群

好きな食べ物
.....もちろんキャベツです！

●職場の皆さんからみた篠原さん
「どんなことでも相談に乗って、助けてくれます。思いやりがあり、面倒見がいいです。」



▲生産資材課の仲間と篠原さん

JA 篠恋村 生産資材課
しのはら ひろし
篠原 博さん

— JAで働こうと思ったきっかけは何ですか？

建築の専門学校を卒業し、建築関係の仕事をしていましたが、篠恋村に生まれ育ちキャベツに携わる仕事がしたいと思っていました。JAで働く同級生に声をかけてもらったことがきっかけで、JA 篠恋村に就職しました。

— お仕事内容を教えてください。

現在入組8年目で、肥料と温床資材を担当しています。各支所からの注文のとりまとめ・発注、他の資材担当者と生産現場に出向いて組合員さんの要望に沿った資材の模索・提案をしています。また、翌年使用する資材予約注文書を各支所や営農畜産課と連携して作成しています。

— 実際にJAで働いてみていかがでしたか？

肥料や農業に限らず、生産に関わるすべてにおいて、たくさんの方が動

いていることに驚きました。さすが、夏秋キャベツ日本一はすごい！と思いました。この仕事に携われていることが何よりの誇りです。

— 仕事をするうえで心掛けていることはありますか？

組合員の方々の求めていることに対して、すぐに対応するよう心掛けています。組合員さんのニーズに応えられるように資材の最新情報を集めて、各支所への情報共有に努めています。特に肥料や農業に関しては現地試験を実施し、その結果を踏まえたくて、翌年の推進を検討しています。

— どんな時にやりがいを感じますか？

迅速かつスムーズに資材を供給できたときや、できるだけ安く組合員さんに供給できた時にやりがいを感じます。新規に採用した資材を多くの組合員さんにご利用いただき、直接

「良い資材だったよ、今後も使うよ」と言ってもらえた時は、本当にうれしいです。

— 休日はどのように過ごしていますか？

休みの日には、天体観測をします。土星を見たことがあるのですが、すごくきれいでした。人生観が変わるといって、星を見ていると落ち着きます(笑)

— 今後の意気込みを教えてください。

これからも組合員さんが不自由なく安全・安心のキャベツ生産に取り組めるように、各支所と連携を取り、肥料や温床資材の安定供給に努めていきたいと思っています。今が旬のキャベツを是非お召し上がりください!!

— 篠原さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位:円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均		
上場頭数 (単位:頭)	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9		
	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5									3,442.5	860.6		
黒毛和種 (去)	A5	平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904	
		平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828										2,861	
	A4	平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634	
		平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511										2,549	
	A3	平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362	
		平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125										2,209	
	A2	平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088	
		平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823										1,807	
	交雑種 (去)	B5	平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
			平成29年	1,966			1,943										1,955
		B4	平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
			平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813										1,783
B3		平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739	
		平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623										1,607	
B2		平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556	
		平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308										1,278	

8月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	110	106	878,040	396,360	632,441	291	303	2,167
	雄								
	去	140	137	1,028,160	556,200	776,307	324	294	2,389
	計	250	243	1,028,160	396,360	713,551	310	298	2,298
成牛	雌	3	3	716,040	655,560	677,160	486	2,061	1,391
	雄								
	去								
	計	3	3	716,040	655,560	677,160	486	2,061	1,391
若齢	雌	5	5	922,320	473,040	645,192	162	143	3,963
	雄	5	4	744,120	578,880	670,410	171	133	3,903
	去								
	計	10	9	922,320	473,040	656,400	166	139	3,935
合計		263	255	1,028,160	396,360	711,105	307	313	2,312

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位:円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位:頭)	平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435	
	平成29年	38,054	39,999	39,189	34,486										151,728	37,935
群馬	極上	平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527
		平成29年	505	532	602	607										582
	上	平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522
		平成29年	504	546	604	620										569
	中	平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510
		平成29年	492	535	603	624										564
	並	平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470
		平成29年	447	496	561	594										525
	等外	平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351
		平成29年	291	297	350	400										335
	全体	平成28年	467	534	577	532	480	501	460	482	494	471	489	482		497
		平成29年	477	515	579	600										543

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JAピックアップ!

～群馬県内のJAの活動をご紹介～

JA利根沼田



◀ お米についてみんなで勉強



◀ おいしい料理ができるかな

JA担当者からは家の光協会出版の子ども雑誌「ちゃぐりん」を活用し、材料となったお米の歴史などの説明もありました。

夏野菜で食農教育 東小わくわく体験活動

JA利根沼田は7月24日、沼田市立沼田東小学校で実施している「わくわく体験活動」に協力。米の消費拡大と地元食材に理解を深めてもらうことを目的に、今年で9年目を迎えます。4・5年生の児童33人を対象に、JAのブランド米「田んぼの王様」やトマト、レタス、ピーマンなど地元産の野菜を使った「タコライス」「夏野菜ラタトゥイユ」「オニオングラタンスープ」の3品を作りました。

児童らは5班に分かれて協力して作り上げると、「いろんな野菜がたくさん食べられる」と笑顔を見せました。



JAたかさき



▲ おにぎり作りに挑戦する児童

の時計を作成。子供たちは講師やJA職員の指導を受けながら、できあがった作品に大喜び。

その後、女性会役員と高崎産米「ゆめまつり」を使い、昼食のおにぎり作りに挑戦。初めておにぎりを作る子供も多く「自分で作ったおにぎりを早く食べたい」と笑顔を浮かべました。

親子で夏休みを楽しむ「親子の集い」

JAたかさき女性会は7月25日、本店で夏休みイベント「親子の集い」を開催。小学生の親子を中心に94人が、交通安全教室や木工教室、おにぎり作りなどを体験しました。

親子の集いは、交通安全や食育について考え、農業やJAを身近に感じ、知ってもらおうと毎年実施しています。

交通安全教室では、県警の担当者が腹話術やパネルを使い、分かりやすく交通マナーの基本を説明しました。その後、本店玄関前でパトカーや白バイの試乗体験や記念撮影を行いました。

次に、県立前橋産業技術専門校の講師により木工細工

JAはぐくみ



▲ 梨の品質を確認する生産者

同部では市場出荷の他、選果場に併設する直売コーナーで旬の果実を販売しています。午前8時～午後5時まで(商品が無くなり次第終了)。シーズン中は無休で営業します。五十嵐部長は「ぜひ産地に足を運び、さまざまな品種を試食しながら、お気に入りの味を探してほしい」とPRしています。

梨 良品出荷を 高崎市榛名地区 肥大良くジューシー

県内一の梨の産地、高崎市榛名地区で、8月中旬から梨の収穫が始まりました。JAはぐくみ久留馬総合選果場では、県内、京浜市場を中心に、「幸水」「豊水」「二十世紀」「新高」などを10月末まで出荷。同選果場梨部の五十嵐直志部長は「肥大良好でみずみずしい梨に仕上がっている」と話します。

選果場では、光センサーによる共選を週6日、午前8時から3時間程度行います。外傷や病害虫被害を目視で確認した後、光センサーで糖度や内部障害、果実面積などを測定。大きさや等級別に箱に詰め出荷します。共選部長の中曽根正さんは「高品質な梨を消費者に届けられるよう、目視と光センサーの二重で品質を確認している」と話します。

JAにっただみどり



▲ 農業者の団結を誓う
開会式の乾杯



▲ 会場を和ませた
納涼祭のバンド演奏

た。また、JA職員がリーダーを務めるバンドグループ「ウィンド・アンサンブル・ハーツ」が応援参加し、「プレイバックパートII」や「勝手にしやがれ」など12曲を披露しました。

JAでは、組合員とのきずなを深めるため、今後もこうした事業を続けていく方針です。

JAにっただみどり納涼祭 納涼祭で活気はつらつ

JAにっただみどりでは、8月9日、みどり市笠懸町の笠懸野菜集出荷所で毎年恒例の納涼祭を開催しました。生産者や各関係機関、JA役職員など約650人が参加しました。

共販意識の向上と生産者の日頃の疲れを癒し、今後の生産意欲高揚のため毎年開催し、今年で39回を迎えました。

大澤孝志組合長はあいさつで、「青果物は果菜類を中心に価格が低迷したが、やや前年並みに販売高が回復した。今後所得の増大、農家の人に手取りを多くできるように頑張っていきたい」と力強く話しました。

会場では、炭火でのバーベキューが盛大に行われまし



▲ 炭火バーベキューで親睦を図る生産者

花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



これからの季節、様々な果物が市場をにぎわせます。花木流通センターブランド野菜館でも多くの旬の果物を販売いたします。

群馬県産の幸水・豊水梨、ぶどうのふじみのりなど県内名産の果物を数多く販売いたします。

もちろん、果物だけではなく、県内産を中心とした野菜、特産品など幅広く取り揃えております。ぜひお近くにいらしたときはお気軽にお立ち寄りください。

皆様のご来店を心よりお待ちしております。

9月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
9月10日(日) 9月17日(日)	管理機実演販売
9月15日(金) ~18日(月祝)	秋の大園芸フェア
9月16日(土)	食肉卸売市場上州牛・上州麦豚試食販売会
9月22日(金) ~24日(日)	秋の彼岸フェア&決算セール

~講習会~

開催日	内容
9月10日(日) ・9月17日(日)	栽培講習会(ほうれん草)
9月21日(木) ・9月24日(日)	寄せ植え講習会(秋の草花)

- 秋野菜苗(ブロッコリー・キャベツ・カリフラワー他) 上旬入荷予定!

※7月より火曜日定休となります。

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU 花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00~18:00

(節電のため7月~2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

おさいひろば
JA直販

愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番
JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser
石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



チキンのパプリカソース添え

材 料

2人分

(1人分485kcal)

鶏胸肉……………1枚	小麦粉……………適量	
塩……………小さじ1/3	サラダ油…大さじ1.5	
コショウ……………適量	赤パプリカ……………1個	
ローズマリー・セージ ……………各少々	ミニトマト……………5個	
	パセリ……………適量	
A	オリーブオイル ……………大さじ1	はちみつ……………小さじ1
	カシスマスタード ……………小さじ1強	レモン汁……………小さじ1.5
		塩……………小さじ1/2
		コショウ……………適量

作り方

- 1 鶏肉は薄くそぎ切りにし、塩・コショウをまぶす。ローズマリーとセージをみじん切りにして、鶏肉にまぶし、薄く小麦粉をはたく。
- 2 フライパンにサラダ油を入れて熱し、1の鶏肉の両面を焼く。
- 3 パプリカは洗って縦半分になり、グリルで焼いて表皮をむき、適当に切ってフードプロセッサーに入れる。ミニトマトも切り加えて粉碎する。ここにAを加え、ソースの味を調える。
- 4 お皿に2の鶏肉を中心に盛り、3のソースをかけパセリを添える。